



A

ACL

- running-config、表示 1-12, 1-16
- アクティビティのロギング 4-12
- ロギングのグローバルな無効化 4-13

ADI

- Cisco.com にある A-2
- 削除 1-28, A-15
- 展開 1-28

API (アプリケーションプログラミングインターフェイス)、設定 7-1

archive ディレクトリ

- からのファイルの復元 1-32
- 削除 1-31
- へのファイルのアーカイブ 1-29

ArrowPoint Distribution Image. ADI を参照

C

CLI

- CSS の設定、表示 1-39
- XML コード内の階層 7-3
- XML コードの表記法 7-3
- コマンド、sys.log へのロギング 4-19
- コマンド スケジューラ 8-4
- コンテンツ API、設定 7-2

端末画面出力行、設定 3-7

表記法 xxiv

プロンプト、変更 3-12

Content Services Switch

デバイス情報、表示 1-48

core ディレクトリ 1-3

CSS 11501 ディスク

CLI での設定 1-19

CLI でのフォーマット 1-20

CSS. コンテント サービス スイッチを参照

D

DoS. DOS (サービス運用妨害) を参照

DoS (サービス運用妨害)

running-config の例 5-25

SNMP トラップ タイプ、定義 5-26

SNMP を使用して設定 5-24

表示 5-27

F

FTP

サーバへのログ ファイルのコピー 4-26

ブート、セカンダリ ブート レコード 2-6,
2-10, B-13

ブート、プライマリ ブート レコード B-8

- レコード、設定 1-5
- FTP サーバ
 - からのファイルのコピー 1-6
 - レコード、設定 A-2
 - ログ ファイルのコピー 4-26

- G**
- GZIP 圧縮されたソフトウェア A-2

- H**
- HTTP サーバ、CSS での設定 7-5

- I**
- IP アドレス
 - Offline Diagnostic Monitor メニューでの設定 B-16
 - 検索 1-17

- M**
- MIB
 - CSS 5-43
 - アップグレード A-18
 - エンタープライズ 5-7
 - オブジェクト 5-5
 - オブジェクト ID 5-7
 - オブジェクトの検索 5-31, 6-18
 - オブジェクトをサンプル変数として定義 6-18
 - ディレクトリ 1-3

- 変数 5-7
- 有用な統計情報 5-33

- O**
- Offline Diagnostic Monitor メニュー
 - IP アドレスの設定 B-16
 - 管理ポート用デフォルト ゲートウェイの設定 B-16
 - 高度なオプション B-17
 - サブネット マスクの設定 B-16
 - ディスク オプション B-21
 - ディスク チェックの実行 B-23
 - ディスク チェックの有効化または無効化 B-25
 - ディスクの再フォーマット B-21
 - パスワード保護の設定 B-18
- Offline Diagnostic Monitor メニューの高度なオプション B-17

- R**
- RMON
 - RMON-1 グループ 6-2
 - アラーム インデックス、作成 6-15
 - イベント設定 ID、作成 6-6
 - 概要 5-10, 6-2
 - 設定についての考慮事項 6-3
 - 統計情報グループ 6-2
 - 統計情報の消去 6-35
 - 統計情報の表示 5-33, 6-30
 - 履歴設定 ID、作成 6-26

- RMON アラーム
 - running-config の例 6-14
 - アクティブ化 6-23
 - アトリビュートの設定 6-16
 - インデックス、削除 6-16
 - インデックス、作成 6-15
 - 下限しきい値、定義 6-21
 - グループ 6-2
 - サンプリングのタイプ、定義 6-19
 - サンプリング例 6-11
 - サンプル間隔、定義 6-22
 - サンプル変数、定義 6-17
 - 始動アラーム、定義 6-22
 - 上限しきい値、定義 6-20
 - 所有者、定義 6-17
 - 設定 6-11
- RMON アラームの下限しきい値 6-21
- RMON イベント
 - running-config の例 6-5
 - アクティブ化 6-10
 - アトリビュートの設定 6-7
 - インデックス、削除 6-7
 - クイック設定 6-5
 - グループ 6-2
 - コミュニティ、定義 6-7
 - 所有者、定義 6-8
 - 設定 6-4
 - 説明 6-8
 - 中断 6-10
 - 通知の種類、定義 6-9
 - ディスク ログ ファイルの表示 6-39
 - トラップログ ファイルの表示 6-38
 - 表示 6-38
- RMON の始動アラーム 6-22
- RMON 履歴
 - running-config の例 6-25
 - アクティブ化 6-29
 - アトリビュートの設定 6-27
 - グループ 6-2
 - 情報の表示 6-36
 - 所有者、定義 6-28
 - 設定 6-24
 - 設定 ID の削除 6-27
 - データ オブジェクト、定義 6-28
 - バケット間隔、定義 6-29
 - バケット数、定義 6-28
- running-config
 - アーカイブ 1-31
 - コピー 1-9
 - 使用方法 1-9
 - テキスト エディタによる作成 1-16
 - 内の情報の順序 1-16
 - 表示 1-12
 - リセット 1-11
 - 例 1-14
- running-config の例
 - DoS 5-25
 - RMON アラーム 6-14
 - RMON イベント 6-5
 - RMON 履歴 6-25
 - SNMP エージェント 5-13
 - ロギング 4-6

- S**
- SCM
- ディスク、CLI での設定 1-19
 - ディスク、CLI でのフォーマット 1-20
 - パッシブ SCM の IP アドレス、設定 2-13
 - パッシブ SCM のブートレコード、設定 2-12
 - パッシブのネットワーク ブート、設定 2-22
 - プライマリのネットワーク ブート設定 2-21
- SFTP
- FTP レコードの設定 1-5
- SFTP サーバ
- からのファイルのコピー 1-8, 4-27, 8-49
 - コア ダンプのコピー 1-37
 - 実行プロファイルのコピー 3-17
 - ログ ファイルのコピー 4-26
- showtech スクリプト 8-52
- SNMP
- GET 5-3
 - GET-NEXT 5-3
 - MIB 5-5
 - running-config の例 5-13
 - SET 5-3
 - エージェント 5-2, 5-3
 - 管理 5-31
 - コミュニティ、RMON イベント 6-7
 - コミュニティ、使用 5-31
 - 設定 5-10
 - 設定の表示 5-30
 - トラップ 5-3
 - トラップ ホスト 5-12
 - マネージャ 5-2, 5-3
 - socket コマンド 8-42
 - startup-config
 - アーカイブ 1-31
 - アーカイブしたファイルの復元 1-34
 - オフラインでの保存 1-11
 - 概要 1-4
 - コピー 1-9
 - 使用方法 1-9
 - テキスト エディタによる作成 1-16
 - 内の情報の順序 1-16
 - 表示 1-15
 - リセット 1-11
 - sys.log 1-3, 4-2, 4-3, 4-15, 4-19
 - sys.log.prev 4-4
 - syslogd、への記録 4-3, 4-4
- T**
- TFTP サーバ
- サーバへのログ ファイルのコピー 4-28
 - ログ ファイルのコピー 4-26
- U**
- UDI 1-48
 - Unique Device Identifier (UDI) 1-48
- V**
- VTY ログ ファイル 4-3, 4-4

- X
- XML
- CSS へのアクセス制限 5-10, 7-6
 - CSS へのアクセスの有効化 5-10
 - CSS への保護アクセス制限 7-6
 - CSS への保護アクセスの有効化 7-6
 - CSS への保護なしアクセスの制限 7-5
 - CSS への保護なしアクセスの有効化 7-5
- XML コード
- CLI コマンドの表記法 7-3
 - CSS での使用 7-1
 - XML ドキュメントの例 7-4
 - 解析 7-6
 - 作成 7-2
 - テスト 7-8
 - 特殊文字 7-2
 - パブリッシュ 7-7
 - モード階層 7-3
- Z
- zip ファイル
- Cisco.com にある A-2
 - ネットワーク ブートに使用 2-20
- あ
- アーカイブ
- running-config 1-30
 - startup-config 1-30
 - startup-config、復元 1-34
 - アーカイブ、復元 1-33
- スクリプト 1-31
 - ファイル、表示 1-4
 - ファイルを archive ディレクトリに 1-17, 1-29
 - ログ ファイル 1-31
 - ログファイル、復元 1-33
 - アイドル タイムアウト、設定 3-9
 - アクティブ SCM、ブート設定レコードのコピー 2-18
 - アクティブ化
 - RMON アラーム 6-23
 - RMON イベント 6-10
 - RMON 履歴 6-29
 - 新しいソフトウェアのインストール A-1, B-8, B-13
- い
- イーサネット管理ポート
- 統計情報の表示 5-33, 6-30
 - 統計データ 6-24
- え
- エージェント
- MIB 5-5
 - SNMP 5-2
 - SNMP エージェントとしての CSS、定義 5-11
 - 概要 5-2
- エキスパート モード 3-11
 - エンタープライズ MIB 5-7

- か**
- 管理者のユーザ名
 - 設定 B-20
 - 管理パスワード
 - 設定 B-20
 - 管理ポートのデフォルト ゲートウェイ B-16
- き**
- キープアライブ スクリプトの例 8-54
 - 記述形式
 - sys.log メッセージ 4-29
 - 配信不能ログ メッセージ 4-30
- く**
- クイック スタート
 - DoS (サービス運用妨害) 5-24
 - RMON アラーム 6-13
 - RMON イベント 6-5
 - SNMP エージェントとしての CSS 5-11
 - ロギング 4-4, 4-5
- け**
- 警告
 - warning レベル 4-3, 4-5, 4-11, 4-12
 - 記号の概要 xxiv
 - ゲートウェイ、管理ポートのデフォルト設定 B-16
- こ**
- コア ダンプ
 - FTP、SFTP、または TFTP サーバへのコピー 1-37
 - 出力先ディスク、Offline DM による設定 B-27
 - 出力先ディスク、設定 (CLI での) 1-23
 - 表示 1-36
 - 無効化 1-35
 - 有効化 1-35
 - コピー
 - CSS への新しいソフトウェア A-2
 - FTP または TFTP サーバへのログ ファイル 4-26
 - TFTP サーバへのログ ファイルの 4-28
 - コア ダンプを FTP、SFTP または TFTP サーバに 1-37
 - コア ダンプを TFTP サーバに 1-35
 - ディスク間のファイル 1-24
 - ブート設定レコード 2-18
 - ユーザ プロファイル 3-16
 - ログ ファイルを FTP サーバに 1-37, 4-26
 - コマンド スケジューラ
 - 設定 8-4
 - レコードの表示 8-6
 - コミュニティ
 - SNMP コミュニティの設定 5-14
 - SNMP トラップ ホスト、設定 5-16
 - 概要 5-9
 - コンテンツ API
 - XML コードの解析 7-6
 - XML コードの作成 7-2
 - XML コードのテスト 7-8

- 特殊文字 7-2
- モード階層 7-3
- コンテンツ サービス スイッチ
 - HTTP サーバ、アクセス制御 7-5
 - MIB 5-43
 - SNMP、アクセス制御 5-10
 - アイドルタイムアウト、設定 3-9
 - システムの稼働時間、表示 1-51
 - システム リソース、表示 1-49
 - シャーン情報、表示 1-40
 - 設定、表示 1-39
 - ネットワーク ドライブからのブート 2-18, 2-20
 - ユーザ端末パラメータ、設定 3-6
 - ロギング機能 4-4

- さ
- 削除
 - archive ディレクトリ 1-31
 - ディスク ファイル 1-27
- サブシステム
 - ロギングの無効化 4-8
 - ロギングの有効化 4-8
 - ログ メッセージ 4-2
 - ログ メッセージ、定義 4-12
- サブネット マスク
 - Offline Diagnostic Monitor メニューでの設定 B-16
 - プレフィックス表記、ユーザ用に設定 3-8
- サブネット マスクの表示形式、ユーザ用に設定 3-8

- サンプリング
 - RMON アラームの間隔 6-22
 - RMON アラームの例 6-11
 - 絶対値 6-19
 - 定義 6-19
 - デルタ値 6-19
- サンプル変数、検索および定義 6-17

- し
- しきい値
 - 下限 RMON アラーム 6-21
 - 上限 RMON アラーム 6-20
- システム設定情報スクリプト 8-52
- システム リソース、表示 1-49
- 実行プロファイル
 - FTP サーバにコピー 3-17
 - SFTP サーバにコピー 3-17
 - TFTP サーバにコピー 3-18
 - デフォルトプロファイルにコピー 3-16
 - ユーザプロファイルにコピー 3-16
- シャーン情報、表示 1-40
- 消去
 - RMON 統計情報 6-35

- す
- スクリプト
 - showtech 8-52
 - アーカイブ 1-31
 - アーカイブしたファイルの復元 1-33
 - アップグレードにあたっての留意事項 8-51

- キープアライブの例 8-54
 - 実行 8-3
 - ディスクのディレクトリ 1-3
 - スクリプト言語
 - lno echo コマンド 8-8
 - echo コマンド 8-7
 - grep コマンド 8-39
 - set と no set コマンド 8-12
 - socket コマンド 8-42
 - 概要 8-1
 - 関係演算子 8-15
 - 機能 8-31
 - コマンドライン引数 8-30
 - コメント 8-8
 - 算術演算子 8-13
 - シンタックス エラー 8-35
 - スクリプトの終了 8-35
 - 増分および減分演算子 8-14
 - 特殊変数 8-18
 - 配列 8-25
 - ビット演算子 8-34
 - ブール論理演算子 8-15
 - 分岐コマンド 8-15
 - 変数 8-10
 - ユーザ入力の取り込み 8-29
 - タイプ、指定 2-9
 - セカンダリ ブート レコード
 - FTP ブート 2-6, 2-10, B-13
 - 格納先、CLI での設定 1-22
 - 出力先、Offline DM による設定 B-27
 - ディスク ブート 2-8, B-15
 - ネットワーク ブート B-11
 - セキュリティ オプション
 - Offline Diagnostic Monitor メニュー B-18
 - Offline Diagnostic Monitor メニューにパスワード保護を設定 B-18
 - セッション、ログ ファイルの場所の指定 4-18
 - 絶対値サンプリング 6-19
 - 設定
 - FTP サーバ レコード A-2
 - RMON アラーム 6-11
 - RMON イベント 6-4
 - RMON 履歴 6-24
 - 設定のクイック スタート
 - CSS の初期設定 2-2, 3-4
 - DoS (サービス運用妨害) 5-24
 - RMON アラーム 6-13
 - RMON イベント 6-5
 - SNMP エージェントとしての CSS 5-11
 - ロギング 4-4
- せ**
- セカンダリ 設定パス、指定 2-11
 - セカンダリ ブート
 - 設定 2-8, 2-16, B-11
 - 設定パス、指定 2-11
- そ**
- ソフトウェア
 - CSS への新しいソフトウェアのコピー A-2
 - GZIP 圧縮されたソフトウェア A-2
 - アップグレード (手動プロセス) A-15
 - アップグレードスクリプト A-6

概要 1-2
 ディスクからバージョンを削除 B-18
 ディレクトリ 7-8, 8-4
 バージョン形式 1-2
 バージョン、表示 1-3, 1-39
 ソフトウェアのアップグレード
 CSS への新しいソフトウェアのコピー A-2
 FTP レコードの設定 A-2
 MIB A-18
 手動 A-15
 スクリプト A-6
 手順 A-1

た

対象読者 xviii
 代替設定パス B-6
 端末パラメータ
 terminal idle、設定 3-6
 terminal length、設定 3-7
 terminal more、設定 3-7
 terminal timeout、設定 3-8
 端末のサブネットマスク表示形式、設定 3-8
 ユーザ固有、設定 3-6

ち

注意
 ADI、削除 A-15
 SNMP のコミュニティストリング 5-14
 イーサネット管理ポートの IP アドレス、設定 B-16

記号の概要 xxiv
 実行設定のリセット 1-11

て

ディスク
 CLI での設定 1-19
 CLI でのフォーマット 1-20
 CSS ディスク ドライブ障害(ネットワーク ブート) B-7
 オプション、Offline Diagnostic Monitor メニュー B-21
 全般的な情報、表示 1-51
 ソフトウェア バージョン、削除 B-18
 ディスク間のコピー 1-24
 ディスク チェックの実行 B-23
 ディスク チェックの有効化または無効化 B-25
 ディスクの再フォーマット (CLI での) 1-20
 ディスクの再フォーマット (Disk Option メニュー) B-21
 ディスクのチェックの実行 (Disk Options メニュー) B-21
 バッファ サイズ、ロギングの指定 4-7
 ファイルの削除 1-27
 ファイル、表示 1-26
 ブート、セカンダリ ブート レコード 2-8, B-15
 ブート、プライマリ ブート レコード 2-4, B-10
 へのロギングの無効化 4-15
 マッピング、表示 1-26
 モジュール、archive ディレクトリからのファイルの復元 1-32
 ログ ファイルの場所の指定 4-15

ディスクからソフトウェアを削除 B-18, B-27
 ディスク チェック
 ディスクでの実行 B-23
 ディスクでの有効化または無効化 B-25
 ディスクの再フォーマット 1-20, B-22
 ディスクのチェックの実行 B-21
 ディスクのフォーマット 1-20, B-22
 テキストエディタ
 running-config、作成 1-16
 startup-config、作成 1-16
 デバイス情報の表示 1-48
 デバイス情報、表示 1-48
 デルタ値サンプリング 6-19
 電子メールアドレスへのログ メッセージの送信
 4-13

と

統計情報

DoS 5-24
 RMON 6-2, 6-30
 RMON の消去 6-35
 イーサネット ポートの表示 6-30

トラップ

トラップ ホスト 5-4
 トラップログ、表示 5-34
 背景 5-3
 ホストの指定 5-12
 ログ ファイル 6-38

トラップログ ファイル 6-38

な

内部ディスク モジュールのディレクトリ構造
 1-2

ね

ネットワーク ドライブから CSS をブート 2-20
 ネットワーク ブート
 制限 B-6, B-11
 セカンダリ ブート レコード B-11
 設定、表示 2-23
 プライマリ設定パスの指定 2-7
 プライマリ ブート レコード B-6

は

ハードウェア、シャーン情報の表示 1-40
 ハードディスク
 インストール済みソフトウェア バージョンの
 数 A-6
 再フォーマット 1-20
 設定 1-19
 ディレクトリ構造 1-2
 への記録 4-3
 配信不能ログ メッセージ、記述形式 4-30
 パスワード
 Offline DM のメイン メニューの保護 B-19
 管理パスワード、設定 B-20
 保護、Offline Diagnostic Monitor メニューに設定
 B-19, B-22
 パッシブ SCM
 IP アドレス、設定 2-13
 passive sync コマンド 2-18

- SCM セカンダリ ブート ファイル、設定 2-16
- アクティブ SCM からブート設定をコピー 2-18
- サブネット マスク、設定 2-18
- セカンダリ設定パス、設定 2-17
- セカンダリ ブート タイプ、設定 2-16
- ブート レコード、設定 2-12
- プライマリ設定パス 2-14
- プライマリ設定パス、設定 2-15
- プライマリ ブート ファイル、設定 2-14
- バナー
- プレログイン 3-14
- ログイン 3-15
- ひ
- 表示
- CSS の設定 1-39
- DoS 攻撃 5-27
- SNMP の設定 5-30
- コア ダンプ 1-36
- システムの稼働時間 1-51
- システム リソース 1-49
- 全般的なディスク情報 1-51
- ソフトウェア バージョン 1-3, 1-39
- ディスク ファイル 1-26
- ディスク マッピング 1-26
- ハードウェア情報 1-40
- ブート情報 B-17
- ユーザ情報 1-50, 1-52
- 履歴バッファ 3-13
- ログ ファイル 4-20
- ふ
- ファイルの場所、ロギングの指定 4-14
- ブート設定
- 設定レコードのコピー 2-18
- 代替設定パス 2-20
- パス、セカンダリの指定 2-11
- 表示 2-19, B-17
- フローチャート B-4
- メニュー オプション B-5
- モード設定 2-3
- ブートファイル
- セカンダリ ブート設定、指定 2-8, 2-9, 2-16, B-11
- ブート情報の表示 B-17
- プライマリ ブート設定、指定 2-4, 2-5, 2-14, B-5
- ブート ログ
- boot.bak 4-3
- boot.log 1-3, 4-2, 4-3
- メッセージ 4-2
- 復元
- archive ディレクトリのファイル 1-32
- startup-config 1-34
- アーカイブした startup-config 1-34
- アーカイブしたスクリプト ファイル 1-33
- アーカイブしたログ ファイル 1-33
- アーカイブ ファイル 1-33
- スクリプト 1-33
- ログ ファイル 1-33
- プライマリ設定パス、ネットワーク ブート用に指定 2-7
- プライマリ ブート
- 設定 2-4, 2-5, 2-14, B-5

タイプ、設定 2-5
 ファイル、指定 1-20, 1-22, 1-23, 2-4
 プライマリ ブート レコード
 FTP ブート B-8
 格納先、CLI での設定 1-22
 出力先、Offline DM による設定 B-27
 セカンダリ ブート B-10
 ディスク ブート 2-4, B-10
 ネットワーク ブート B-6
 フラッシュ ディスク 1-19
 インストール済みソフトウェア バージョンの
 数 A-6
 再フォーマット 1-20
 ディレクトリ構造 1-2
 への記録 4-3
 ブリッジ、統計情報の表示 5-33
 プレフィックス表記、サブネット マスク表示用に設
 定 3-8
 プレログイン パナー、設定 3-14

 へ

 変更
 CLI プロンプト 3-12

 ほ

 ホスト名、設定 3-9
 ホスト、ログ ファイルの場所の指定 4-17

ま

マニュアル
 関連 xx
 記号と表記法 xxiv
 章内容 xix
 セット xx
 対象読者 xviii
 マネージャ
 MIB オブジェクト 5-5
 SNMP 5-2
 SNMP 設定の計画 5-10
 SNMP マネージャによる CSS へのアクセス、有
 効化 5-31
 概要 5-2

む

無効化
 コア ダンプ 1-35
 ディスク チェック B-25
 ディスクの sys.log ファイルへのロギング
 4-16
 ディスクへのロギング 4-16
 ロギング 4-8

ゆ

ユーザ
 情報、表示 1-52
 ユーザ端末パラメータ
 terminal idle、設定 3-6
 terminal length、設定 3-7

- terminal more、設定 3-7
- terminal timeout、設定 3-8
- 設定 7-1
- 端末ドメインルックアップ、設定 3-6
- ユーザプロファイル
 - コピーと保存 3-16
 - 設定 3-2
- り
- リセット
 - running-config 1-11
 - startup-config 1-11
- 履歴バッファ
 - 修正 3-13
 - 表示 3-13
- ろ
- ロギング
 - ACL アクティビティ 4-12
 - boot.bak 4-3
 - boot.log 4-3
 - CLI コマンド 4-19
 - CSS 回線の宛先、指定 4-18
 - running-config の例 4-6
 - sys.log 4-3
 - sys.log ファイルへの無効化 4-16
 - sys.log ファイルへの有効化 4-16
 - sys.log ファイルへ、有効化 4-15
 - sys.log メッセージの記述形式 4-29
 - 概要 4-2
- クイック スタート テーブル 4-4, 4-5
- コマンド 4-2
- サブシステムでの有効化 4-8
- サブシステム、無効化 4-8
- サブシステム、有効化 4-8
- 設定モードでの設定 4-4
- ディスクからオフにする 4-15, 4-16
- ディスクの特定のファイルへ 4-15
- ディスク バッファ サイズの指定 4-7
- 電子メール アドレスへの送信 4-13
- 配信不能メッセージの記述形式 4-30
- ファイルの場所 4-14
- ホストからオフにする 4-18
- ホストの場所、指定 4-17
- ホストへ、無効化 4-18
- 無効化 4-19
- レベル 4-10, 4-17
- ログ状態 4-23
- ログ ファイルの表示 4-20, 4-23
- ログイン バナー、設定 3-15
- ログ ファイル
 - FTP サーバへのコピー 4-26
 - FTP または TFTP サーバへのコピー 4-26
 - SFTP サーバへのコピー 4-27
 - sys.log 1-3
 - TFTP サーバへのコピー 4-28
 - アーカイブ 1-30
 - アーカイブ ファイルの復元 1-33
 - 出力先、CLI での設定 1-23
 - 出力先、Offline DM による設定 B-27
 - 場所、回線の指定 4-18
 - 場所、ディスクの指定 4-15

表示	4-20
ブート	1-3
ブートおよびサブシステム	4-2
ホストの場所、指定	4-17
ログ アクティビティ	4-20
ログ状態	4-23
ログ メッセージ	
CSS の	4-2
sys.log メッセージの記述形式	4-29
サブシステム	4-2
サブシステム、設定	4-12
電子メールアドレスへの送信	4-13
配信不能メッセージの記述形式	4-30
ブート	4-2
メッセージフィールド (Debug-7 ロギング)	4-33